



【設立】昭和26年3月

【代表者】代表取締役 小宮 宏之

【社員数】14人(女性8人、男性6人)

【所在地】中央区

【事業概要】日本の織物を使った職人による手作り  
洋傘の製作・卸売り・販売

## 背景・経緯

- 古くからの慣習が残る男性主体の会社において女性が入社することは珍しく、女性が働き続けるための制度が整っていなかった。また、高齢職人の後継者の確保等の課題にも直面していた。
- 時代に合わせ販路を広げる中で、性別問わず働きやすい制度を導入

男性中心型の職人によるものづくり企業において  
一から女性活躍推進に取り組み、技術継承や業績拡大に発展

## 取組内容

## 【女性活躍に向けた段階的な取組】

- ・職場の意識改革に向け社内説明会を設け、社員に対し女性活躍やライフ・ワーク・バランスの重要性の理解を促進
- ・行動計画を作成、職場環境に関するアンケートを実施
- ・ライフ・ワーク・バランスの推進(休暇取得推進、テレワーク導入、業務の二番手を決め、専任制だった業務の属人化を防止)
- ・女性の採用及び管理職登用の推進



女性による商品企画会議の様子

## 【女性視点の商品企画】

- ・女性が発言しやすい雰囲気をつくり、女性による新商品の企画・立案を活発化させ、新たな購買層を意識した商品開発を促進



女性職人による傘作り

## 【後継者不足に対する取組】

- ・男性が中心となっていた職人の後継者として、性別を問わず積極的な採用を進め、女性の職人を育成



## 効果

- 男女比が逆転するまで女性従業員が増加  
平成26年度 男性8人、女性3人 → 令和元年度 男性6人、女性8人
- 女性管理職の誕生 平成29年度 0人 → 令和元年度 2人
- 結婚・出産・子育てを経験しながら就業継続するモデル社員が誕生
- 女性視点の商品企画が進み、売上の拡大に寄与
- 職人を希望する女性が増加し、後継者不足の課題解決に寄与